

令和5年度 第3回

鳥取県生活支援コーディネーター研修 (フォローアップ編)

開催要項

1. 目的

今年度2回開催した生活支援コーディネーター研修では、地域での支え合いの本質について改めてその意味と意義を確認し、生活支援整備事業で目指す地域づくりの視点と実践手法について学んできました。

今回は、これまでの実践研修を踏まえた上で、「生活支援体制整備事業の必要性」「協議体の存在意義・意味」「事業をすすめる過程における問題・課題」という“今さら聞けない疑問”を払拭し、次年度の事業実施に向けての自己課題（SCとしての活動課題）を整理する場とします。併せて参加者同士の情報交換と仲間づくりを進めます。

2. 主催 鳥取県・鳥取県社会福祉協議会

3. 日時 令和6年2月20日（火）10:00～15:30

4. 会場 倉吉体育文化会館 2階「中研修室」（倉吉市山根529-2）

5. 参加対象者 生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）、協議体関係者、市町村行政担当職員、地域包括支援センター職員、市町村社協職員 等

6. プログラム

時間	内容
10:00～15:30 (昼食・休憩1時間)	<p>【講義・演習】</p> <ul style="list-style-type: none">・生活支援体制整備事業そもそもがわかれば「協議体」がわかる！ 「何をやればいいのか？」「進め方」「成果の出し方」がわかる！ →「何をやればいいのか？」というボンヤリとした不安への回答 →規範的統合って何だ？組織がバラバラだから進まないのだ！ →SCが取り組むべき3つの課題 ～これ・それ・あれ～ →地域福祉計画・活動計画とSCの役割 ～小地域福祉活動計画策定のすすめ～ →国が認めた「協議体」のあり方 ～ホンモノは、何故か物足りなさを感じる～ →なぜ？「お宝探し」なのか？間違いだらけの「お宝発表会」 ～国が「お宝探し」を奨励する理由～ <p style="text-align: right;">→→ 続く</p>

時 間	内 容
10:00～15:30 (昼食・休憩1時間)	<p>【わいがやトーク】 →「参加者の皆さんが取り組む地域との関係づくりなど「ここだけだ らけの話」をしながら地域と一緒に考えることの本質を共有します</p> <p>【フォロー講義】 ・自己課題の設定 ～次年度の目標と計画／ボンヤリを明確に！～ →「見える化」と「見せる化」という言葉に見る本事業の本質 →住民対象の地域づくり研修会をどう組み立てるか？</p>
15:40～16:40	【オプション企画】 酒井講師を囲んでの「わいがやタイム」(自由参加)

《講 師》

ご近所福祉クリエイション主宰 ご近所福祉クリエイター 酒井 保さん

7. 参 加 費 無 料

8. 申 込 方 法

別添「参加申込書」に必要事項を記入のうえ、本会へ電子メール又はFAXでお申込みください。メールアドレス欄は、配布用資料ファイル等を受領できるメールアドレスの記載をお願いします。

9. 申 込 期 限 令和6年2月9日(金)まで

10. 参加に当たってのお願い事項等

- (1) プログラム内容と時間帯は、若干変更になる場合がありますので、予めご了解ください。
- (2) 感染症の拡大や自然災害等により、急きょ中止又は延期する場合がありますので、予めご了解ください。中止等の場合は、本会ホームページ及びメールにてお知らせします。
- (3) 発熱や風邪などの症状、強いだるさや息苦しさなど体調不良の場合は受講をお控えください。

11. そ の 他

本研修に係る個人情報、本会「個人情報の保護に関する方針」に基づき適切に取り扱い、他の目的で使用することはありません。

12. お問合せ・申込先

社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会 地域福祉部 (担当：山本、中田、金谷)
〒689-0201 鳥取市伏野 1729-5 県立福祉人材研修センター内
電話 0857-59-6332 ファクシミリ 0857-59-6340
メールアドレス yamamotot@tottori-wel.or.jp